

プロジェクトマネジメント学会2016年度春季研究発表大会プログラム第1日 (3月10日) 於: 東洋大学白山キャンパス6号館 2階

時間	第1会場 6211教室	第2会場 6210教室	第3会場 6201教室	第4会場 6202教室	第5会場 6203教室	第6会場 6204教室	第7会場 6209教室
9:00-	受付 <6号館2階>						
9:55-10:00	【会長挨拶】<6210教室> 木脇 秀己 (プロジェクトマネジメント学会会長)						
10:00-11:00	【キーノート1】<6210教室> フルクラウド化への挑戦 ~PMOを活用したプロジェクトマネージメントの実例~ 北上 真一 (JTB情報システム 常務取締役)						
11:00-11:20	休憩						
11:20-12:30	座長 平松健司 (日本電気)	座長 武田昭 (日立製作所)	座長 柴田浩太郎 (富士通)	座長 横山真一郎 (東京都市大学)	座長 堀内俊幸 (千葉工業大学)	座長 石井信明 (文教大学)	座長 劉功義 (日本アイ・ビー・エム)
11:20-11:40	1101 エンタープライズIT専門職のための内容言語統合型学習 (CLIL) 加藤壽人 (日本アイ・ビー・エム)	1201 問題プロジェクトにおけるコミュニケーションの支援事例 辻川直輝 (NTTデータカスタマーサービス)	1301 「すぐろく」利用によるプロジェクト・マネジャーのコンピテンシー開発 鈴木智之 (東証システムサービス)	1401 ソフトウェア規模の変動可視化によるプロジェクト管理手法 大島丈史 (富士通)	1501 量販販売フェーズを考慮した製品開発プロジェクトマネージメントに関するビジネスゲーム教材の開発 岡田公治 (東京都市大学)	1601 品質審査フレームワークの最適化で実現するパッケージ品質向上 甲斐なつ (富士通システムズ・ウエスト)	1701 「おもてなし」導入によるコミュニケーションマネージメント -ES・CSの効果 森田洋介 (千葉工業大学)
11:45-12:05	1102 ITベンダにおけるプロジェクト成否予測の事例 -属性毎に分類したデータの活用- 河村智行 (慶應義塾大学大学院)	1202 品質コストモデルから考える品質コスト削減の取り組み 清水雅世 (富士通フロンテック)	1302 みかんの生産高の予測 佐藤直樹 (和歌山大学)	1402 意見分析を用いた製品の支持度算出手法の提案 八重樫裕貴 (千葉工業大学)	1502 PMBOKを基にした運用マネージメント改善によるお客様信頼回復の実現 米倉孝一郎 (富士通ITマネージメントパートナー)	1602 リーンスタートアップ・ビジネス計画法における有効性の評価方法 道原健太 (静岡大学)	1702 実践・高パフォーマンスチームを構築するプロジェクトマネージメント 坂本直史
12:10-12:30	1103 大規模プロジェクトにおける要件変更対応計画のポイント 中村一仁 (富士通)	1203 再開を前提としたプロジェクト中断時のプロジェクトマネージメント事例 金子英一 (日本アイ・ビー・エム)	1303 情報システム運用におけるトラブル原因を究明する新手法「SEARCHフレームワーク」の提案 奥野幸一 (NTTデータ)	1403 ステークホルダマトリクスを用いた連携量の分析 長谷川真流 (千葉工業大学)	1503 ISO/IEC20000とIT統制と情報セキュリティと組織内施策を統合したITサービスマネージメントシステムの構築 森下憲和 (NTTデータSMS)	1603 IT企業における知識経営導入方法と評価方式 石橋萌絵 (静岡大学)	1703 プロジェクト・リスク分析のためのIS開発プロジェクトにおけるコミュニケーションモデル -マルチエージェントシミュレーションを用いたIS開発プロジェクトの挙動の分析- 横田真之介 (文教大学)
12:30-13:45	休憩 一般社団法人プロジェクトマネジメント学会平成28年度定時社員総会 <6218教室>						
13:45-15:20	座長 葛西一良 (富士通交通・道路データサービス)	座長 金子朋子 (NTTデータ)	座長 端山毅 (NTTデータユニバーシティ)	座長 星幸雄 (日立製作所)	座長 岡田公治 (東京都市大学)	座長 中村太一 (東京工科大学)	座長 木野泰伸 (筑波大学)
13:45-14:05	1104 コグニティブ時代に向けたPM育成 井之川幸彦 (日本アイ・ビー・エム)	1204 地方都市の新産業創出を促す地域資源発掘PMプロセスに関する研究 -唐津市に拠点を置くジャパン・コスメティックスセンター (JCC) の地産素材紹介資料を事例として- 都甲康至 (九州大学)	1304 【標準化検討委員会】 やってよう!! プロگرامマネージメント -小冊子解説- 端山毅 (NTTデータユニバーシティ) 関口明彦 (富士通) 成石直子 (日本アイ・ビー・エム) 尾崎厚介 (日本アイ・ビー・エム)	1404 プロジェクト・モチベーション形成モデルに関する研究 丹羽絵梨香 (文教大学)	1504 評価表現に基づく満足度推定法の提案 斎藤みづる (千葉工業大学)	1604 IT企業におけるコア・コンピタンス経営の推進方法とメトリクス 鈴木優美 (静岡大学)	1704 「ものがたり」を使ってPMナレッジを継承 吉野均 (富士通ミッションクリティカルシステムズ)
14:10-14:30	1105 情報システム運用における要員流動のリスク対策に関する事例 小林顕 (NTTデータ)	1205 自然言語解析手法を用いたリスク顕在化予測について 野口敏彦 (富士通九州ネットワークテクノロジーズ)	1405 ゲームフィケーションを用いた情報システム開発におけるパフォーマンス確保に関する研究 猪股達也 (文教大学)	1505 ワイルド分布とレーベンバーク・マーティン法を用いたソフトウェア欠陥数予測手法 田中公司 (日立公共システム)	1605 FMEAを活用したリスク特定および評価に関する研究 小泉勇人 (東京都市大学)	1705 テスト工程におけるナレッジ・マネージメント -SEC1モデルにあてはめられたベースド・テストの実践的活用- 阿部仁美 (日本アイ・ビー・エム)	
14:35-14:55	1106 外国人留学生を含む大人数クラスでのオーダーシップ教育とe-ポートフォリオによる学修行動分析 丸山智子 (愛媛大学)	1206 新規技術を採用するシステム開発におけるプロジェクトマネージメントの取り組み指標の提案 志水竜夫 (日本アイ・ビー・エム)	1305 【標準化検討委員会】 公開討論会 プログラムマネージメント: 日本における実践とその意義を柔らかな頭で考える ファシリテーター: 尾崎厚介 (日本アイ・ビー・エム)	1406 商品出荷業務における作業パフォーマンス向上施策の開発と試行 南谷圭持 (日立製作所)	1506 春闘のプロジェクトマネージメント 吉田憲正 (NDSインフォス)	1606 経験データを活用したプロジェクト成否逐次予測法の提案 藤野有希 (東京都市大学)	1706 COCOMO II をベースにした工数見積りモデルの研究 大岩佐和子 (経済調査会)
15:00-15:20				1407 攻めのマイグレーションにおける品質マネージメントのポイント 岡史浩 (富士通システムズ・ウエスト)	1507 ABC分析に基づく非機能要求メトリクス活用について 田頭翼 (千葉工業大学)	1607 IT相互評価法の提案と試行 山戸昭三 (愛媛大学)	1707 アジャイル開発を成功に導くスクラムマスターの実践ノウハウ 高橋知香 (富士通)
15:20-15:40	【PM学会各賞の表彰・受賞者記念講演】 <6210教室> フェロー: 是澤輝昭 学会賞: 澤源太郎 (NTTデータ) PM実施賞本賞: 大野治 (日立システムズ) PM実施賞: 損保ジャパン日本興亜システムズ PM実施賞: 富士通ミッションクリティカルシステムズ PM実施賞エクセレントパートナーシップ賞: (取得側) 全日本空輸/ANAシステムズ, (供給側) 日立製作所						
17:10-17:30	休憩						
17:30-19:00	司会 佐藤奈津子 (日立製作所) 【ネットワーキング(意見交換会)・学生研究発表賞表彰】 <2号館16階 スカイホール>						

プロジェクトマネジメント学会2016年度春季研究発表大会プログラム第2日 (3月11日) 於: 東洋大学白山キャンパス6号館 2階

時間	第1会場 6211教室	第2会場 6210教室	第3会場 6201教室	第4会場 6202教室	第5会場 6203教室	第6会場 6204教室	第7会場 6209教室
9:00-	受付 <6号館2階>						
10:00-11:00	【キーノート2】 <6210教室> NECでのソフトウェア生産革新への取り組み 山元 正人 (日本電気 執行役員常務)						
11:00-11:20	休憩						
11:20-12:30	座長 初田賢司 (日立製作所)	座長 菅田直美 (日本電気)	座長 阿部仁美 (日本アイ・ピー・エム)	座長 中島雄作 (NTTデータ)	座長 横山真一郎 (東京都市大学)	座長 劉功義 (日本アイ・ピー・エム)	座長 吉田見岳
11:20-11:40	【2014年度PM実施賞エクセレントパートナーシップ賞受賞講演】 取得側と供給側のスクラムで実現するエンタープライズアジャイル 八木勝 (富士通)	2208 機能型組織への新プロセス導入プロジェクトの成功要因 齊藤邦浩 (日本アイ・ピー・エム)	2308 魅力的なリーダーが持つプロジェクトマネジメントスキル - プロジェクトマネジメントを身近に捉える - 浦田有佳里 (HS情報システムズ)	2408 トラブルプロジェクトにおけるコミュニケーション問題の早期健全化に向けたロードマップの提案 越丸太郎 (日本アイ・ピー・エム)	2508 経営情報システムにおける保守運用作業工数の削減活動に関する一事例 小林優子 (NTTデータ)	2608 事業組織における文脈横断型学習と実践の設計: ユーザ経験アプローチの普及 伊東昌子 (常盤大学)	2708 大学生を対象としたプロジェクト学習におけるWBS活用の試み 村井康真 (大阪国際大学)
11:45-12:05	【2014年度PM実施賞奨励賞受賞講演】 システム開発を超えたSierとしてのサービス品質向上活動 村井裕之 (三井情報)	2209 ソフトウェアの安全性 小高文博 (NTTデータ先端技術)	2309 複数海外チームとの協業が求められるアジャイル開発を成功裏に完了させたプロジェクトマネジメント事例 眞部大五 (日本アイ・ピー・エム)	2409 認知ギャップを考慮したプロジェクト動態評価に関する考察 - エージェント・ベース・モデルによる生産性変動シナリオ 浦田敏 (富士通)	2509 大学生の卒業研究におけるモチベーション向上法の提案 下村道夫 (千葉工業大学)	2609 フォロワーシップと組織の競争力に関する研究 下村源治 (昭和女子大学)	2709 PMコンピテンシをPJに合わせ再定義し臨むことの必要性の分析 (対照的な行動が必要とされる場合とは?) 林直也 (日本電気)
12:10-12:30	【2014年度PM実施賞本賞受賞講演】 私のプロジェクトマネージャ観 上嶋裕和 (富士通アドバンストエンジニアリング)	2210 要求の仕様化技術に伴うメトリクスの分析と活用 梶山昌之 (DSR)	2310 組織的なプロジェクトマネジメントによる効率化の追求 - リソースシェアリング可能な仕組みの構築 - 羽鳥晴美 (NTTデータアイ)	2410 プロジェクト悪化のトリガーと早期警戒指標 桶屋勝幸 (日立製作所)	2510 官公庁ビジネスにおけるプロジェクトマネジメントの勤所 皆川恵一 (日本アイ・ピー・エム)	2610 Strategic implementation of methodology for continuous improvement in managing projects at Rakuten Japan Mattias Hallberg (Rakuten Inc. Japan)	2710 学習意欲に着目した統計リテラシー教育へのPBLの活用 豊田寿行 (公立鳥取環境大学)
12:30-13:30	休憩						
13:30-14:30	【キーノート3】 6210教室 ソフトウェア開発の生産管理「ACTUM」による定量的プロジェクト管理 - レビューとテストのROIに基づくプロセス改善 - 太田 忠雄 (ジャステック 取締役 常務執行役員 営業本部管掌 兼 コンサルティング&マーケティング担当)						
14:30-14:50	休憩						
14:50-16:00	座長 初田賢司 (日立製作所)	座長 鈴木美潮 (日立公共システム)	座長 本間淳 (日本アイ・ピー・エム)	座長 井之川幸彦 (日本アイ・ピー・エム)	座長 小林雅史 (NTTデータ)	座長 大島丈史 (富士通)	
14:50-15:10	【2014年度PM実施賞受賞講演】 全社プロジェクト推進体制の構築と活動 近藤麻美子 (NTTデータ)	2211 「プロジェクト・マネジメント」をキーとした地域コミュニティ活動 北畑紀和 (日本アイ・ピー・エムソリューションサービス)	2311 プロジェクトマネジメント基礎教育における、ディスカッションを活性化し、気づきを増やす取り組み 田中芳彦 (日立インフォメーションアカデミー)	2411 プロジェクトマネジメントにおけるISO活動の活用に関する一考察 浅田雅彦 (富士通)	2511 若手PM育成に対するスキル習得方法のポイント 松原健 (日本アイ・ピー・エム)	2611 プロジェクト管理マップによるマネジメント改善について 小野英治 (日立公共システム)	
15:15-15:35	【2014年度PM実施賞受賞講演】 PMOの超短期間での立上げと定着 細川浩司 (豊通システム)	2212 ルーブリックを活用した社内システムのサービスデスクにおける改善活動の一事例 中島雄作 (NTTデータ)	2312 現行踏襲型プロジェクト成功のポイント - ヨ字モデルの開発プロセスによるQC D確保 - 高田喜生 (富士通システムズ・ウェスト)	2412 PMコミュニケーション推進タスク活動 深堀集 (日本アイ・ピー・エム)	2512 日本の常識は世界の非常識? それとも? 中村太一 (国立情報学研究所)	2612 SI契約における判例の分析と考察 - 最新の判例の動向と特徴の分析を中心として - 福田祥久 (日本アイ・ピー・エム)	
15:40-16:00		2213 短時間でプロジェクト状況を確認・評価するためのポイント 内山直樹 (日本アイ・ピー・エム)	2313 プロジェクト・ベースド・ラーニング再考 大津真一 (日本アイ・ピー・エム)	2413 大規模案件へのオフショア開発適用における品質管理の事例報告 坂本雅人 (NTTデータ)	2513 DEAを活用したプロジェクト計画のリスク評価 劉功義	2613 自律型人材の育成に関する検討 黒木弘司 (筑波大学)	